

# ギャラリー「空間舎 創」オープニングイベント開催のご案内

2006/09 吉日  
筆谷亮也(Cue)  
ギャラリー 空間舎 創

来る2006年10月22日(日)、新しく大阪千日前にオープン予定のギャラリー「空間舎 創」において、プロデューサー三村 康仁氏監修のもと、筆谷 亮也 (cue)による“live-lighting パフォーマンス「繭」”を開催いたします。

ミナミでは数少ない、大型のギャラリーとしてオープンいたします「空間舎 創」。  
そのオープニング企画の1つとして、自由な発想で、既成のパフォーマンススタイル に捕らわれない作品の発表を重ねている新人アーティスト、筆谷亮也による公演を企画致しました。

企画スタッフには、パフォーマーとして舞踊家の玉州。ライブ音楽に、自身の所属するバンドでの活動の他、海外でのソロ活動も話題を呼んでいるsegeke。映像にzuinosinのPVなどを手がけるcatch plusのヤマジ、宣伝美術に東京で活動する稲田 峻一、立体造型に、先日がれりありありでの初個展が成功を納めた小淵裕と、それぞれ今後の活躍が期待される新人、若手アーティストを起用しております。

イベントの詳細は下記の通りです。

ミナミの新しい表現・展示空間の幕開けに相応しい、斬新なパフォーマンスをお目に 掛けられることと存じます。万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

## ■live lighting とは

筆谷亮也(cue)が主体となって活動中の、ライティングによる光と影の変化を軸にした新しいパフォーマンス表現。舞台をはじめ、展示、イベントの演出として不可欠な照明を表現方法の軸として捉え、加えて音・舞踏・映像などの他ジャンルのアーティスト達とコラボレートすることによって、従来の演出効果にとどまらず、様々な角度から五感を刺激し感覚を再認識させ、更に五感以外の何かに訴えかけるような表現を目指し、模索するもの。アーティスト同士のリアルタイムなセッションで作上げるインスタレーション。各ジャンルで注目される新進の作家を起用し、異ジャンルの新たな融合による増殖効果を狙う。心齋橋アップルストアやブラックチャンバー(北加賀屋名村造船所跡地)などで公演を重ね、好評を博している。

## ■「繭」コンセプト

個人の時代だと言われる現在の日本。ひきこもりという言葉をよく耳にする。

個人と集団の違いは自分と他者・或いは社会との間に存在する壁にある。

壁が薄いか厚いかは別として、我々は自分自身が安心できる居場所を確保しようとする力に日常的に悩まされている。

それぞれが自分の世界を創り、その中にひきこもることは、外の世界にも少なからず影響を与え、新たな構造を生み出す。

あらためて自分のつくる世界(繭)に目を向けた時、外にも数多くの繭が存在する社会の現実に気づくのである。

## 記

### ■ イベントプログラム

#### 筆谷亮也 live-lighting 「繭」

日時: 2006年10月22日(日) 20:00開場 20:30開演

(公演時間約1時間)

料金: 前売 1500円 当日 1800円

(別途ドリンク販売予定)

主催: 筆谷 亮也(照明)

出演: 玉州(舞踏) segeke(音楽)

catch plus(映像) 小淵裕(立体造型)

広報: 広瀬 恵巳(USED BOOK BEE)

宣伝美術: 稲田 峻一

宣伝写真: 谷 敦志(特別協力)

監修: 三村 康仁

### ■ チケットお申込み・お問い合わせ

筆谷 亮也(cue)

090-3651-9235

idolatory47@hotmail.com



〒542-0074  
大阪市中央区千日前1-4-19中島ビルB1  
TEL/FAX 06-6211-4869

営業時間 12:00 ~ 21:00 月曜定休  
H P http://www.tokajin.jp/  
E-MAIL kukansya-so@tokajin.jp

